

関宮学園

令和5年度
-7月-
発行 6/21

前期課程修学旅行 5/25～26

G7サミットの後の広島訪問でした。ここで先進国首脳やウクライナのゼレンスキー大統領が献花したんだと、最新のニュースとリンクさせての見学となりました。平和・歴史を現地で学んだ2日間でした。



後期課程修学旅行 5/31～6/3

大雨の影響で、1日延長となりました。長時間、東京駅で待機を強いられたり、超満員の臨時列車に乗車したりと大変な修学旅行でした。しかし、体調を崩す生徒もなく、無事に帰ってくることができました。

国会議事堂、東京大学、東京ドームの野球殿堂博物館などの見学、劇団四季のミュージカル鑑賞、東京ディズニーランドにも行き、政治、文化の中心の東京を満喫しました。



自然学校 5/29～6/2

雨予報の週でしたが、天候もなんとか持ち直し、無事、氷ノ山にも登頂しました。家庭を離れて、ほかの学校の子もたちと過ごす1週間、子どもたちは元気に過ごすことができました。



トライやる・ウィーク 5/29～6/1

将来に向けての1週間、8年生の生徒は、トライやる・ウィークで職場体験をしました。事業所の皆様は大変お世話になりました。外から見てはわからない仕事の大変さや興味深さ、喜びを少し体験することができました。

最終日、大雨警報により1日少ないトライやる・ウィークとなってしまったことが残念でした。天気のことには仕方がないです。



4年飛行機遠足 6/8

飛行機に乗って、大阪まで行きました。初めての飛行機搭乗体験の子どもたちもありました。

モノレール乗車時の切符の購入、自動改札の通過、貴重な社会体験となりました。

国立民族学博物館、ニフレルも楽しい思い出となりました。



7年わくわくオーケストラ 6 / 1

本年度は、西宮市の兵庫県芸術文化センターでの鑑賞でした。最高の音響ホールでの素晴らしい演奏。本物の芸術にふれる、子どもたちにとって、貴重な体験となりました。



野球部県大会報告会・近畿大会壮行会 5 / 27

広瀬市長、米田教育長に来校いただき、県大会優勝報告会並びに近畿大会壮行会を行いました。

市長、教育長より激励の言葉をいただき、野球部員一人一人が決意を述べました。

4日に行われた近畿大会では、奈良県代表チームと対戦しました。惜しくも1-3で敗れましたが、子どもたちは持てる力を発揮してくれました。



但馬総合体育大会陸上競技大会 結果			
共通女子1500m	1位	平松慧子(7年)	6位 滝下花恋(7年)
1年女子800m	2位	平松慧子(7年)	3位 滝下花恋(7年)
男子砲丸投	6位	中村琉希也(9年)	
関宮学園	女子総合	8位	

なぜ、できたのだろうか

以前、臨床心理士の方に、気になる子どもたちのことについて相談したことがありました。「授業中、教室に居られない子、離席のある子」「よく不調を訴える子」など。心理士さんからは、「できないときが多いけれど、時々できるときがある。なぜ、その時はできたと思われませんか？」と質問され、そういえば、できなかったときのことは印象深く、「その日は寝不足だったから」「朝、家で叱られたから」「台風が近づいているから」(気圧の変化に敏感な子います。)など、あれこれ理由を考えていたけれど、できたときのことはあまり意識していなかったなと思いました。

また、先生同士で話をすると、「ひょっとしたら、〇〇さんは〇〇と思ったかもしれないね。」と自分では気づいていない視点や意見をもらうことがあります。

翌日、指摘もらったことを、その子に尋ねます。合っていたり、違っていたり、合っているか違っているか本人にもよく分かっていなかったりします。指摘が見当違いだったとしても、それでも少し正解に近づいているように思います。その子も具体的な話をする事で、「そうだ」とか「それは違うな」とか、自分の心を分析する機会となっているように思います。

できなかったときだけでなく、できたときのことを分析したり、誰かに相談することで言語化したり、直接、子どもに聞いてみたり、いろいろなアプローチで子どもたちの内面に向き合うことが、必要なのではないかと考えています。



